

## 防蝕剤ヘキサポリンB4 ( 赤濁水 清澄剤 )

- \* 清水タンクなどの錆による赤濁防止及び飲料水、雑用水などの清水管系の発錆防止に使用します。(エバポレーターで作った蒸留水の系統は特にさびやすいのでこれには特に効力を発揮します。)
- \* 重合リン酸塩を過半成分として作られた防蝕剤であって、清水に溶解すると主成分は水中の溶解酸素を捕捉すると同時に非保護金属面に防蝕被膜を形成し、また一部は、陽極性となって非保護金属の電蝕を防止する極めて強力な防蝕剤です。
- \* 極めて結合力が強く、水中の不純物を可溶性の錯塩にするのでタンク表面、水管などに析出する物を防止するばかりでなく、使用濃度が高い場合には既成の析出物も除去する効果があります。
- \* 食品添加物であるポリリン酸塩を原料としており飲料水又は通常の雑用水などに添加しても毒性はなく、又有害物を含みません。( pH ± 0.2)

(注) 本製品は、昭和 50 年 1 月 16 日付横須賀市衛生試験所のポリリン酸塩の規格試験(食品添加物公定書の規格)に合格しております。

### 投入方法

- \* 清水タンク・雑用水ヘッドタンクのエア抜き、マンホールなど適当な箇所より直接漲水時、もしくは漲水後に投入します。  
(造水器よりの配管、雑用水タンクから各出口までヘキサポリンB4が行き渡るような場所を選んでください)
- \* 投入量は最初の発錆がひどい間は、1トンにつき 50g ~ 100g。使用開始して一時的に赤濁状態がやや強めにでる場合がありますが、これは既成の析出物に作用することにより生ずる物であり、その期間が過ぎれば徐々に水が清澄になってきます。その後は順次濃度を上げて差し支えありません。(洗浄後の適量は1トンにつき 5g ~ 10g の継続作用で行って下さい)
- \* 造水器のコンデンセートポンプ入り口より常用清水タンクまでの錆が著しい物は、弊社 D.S.C.-E#1 にて管内の錆を洗浄除去したあと、ヘキサポリンB4を使用すれば一層効果が早くなります。

### 注意事項

- \* 人体への毒性はありません
- \* 衣服などに触れても差し支えありません
- \* 万一固くなった場合には湯で溶かして使用して下さい  
(固化しても変質はありません)

荷 姿

25 kg ポリ缶